

事件やできごとがおこった年を答えなさい。

	西暦	事件・ことがら	西暦	事件・ことがら
飛鳥	(1)	ふじわら 藤原で、南を向くよ統さん ふじわらきょう あすか 藤原京(奈良県明日香村)。	(6)	なにじゅう ほんしょき 名が二重の日本書紀 とねりしんのう ほんしょき 舎人親王による本格的歴史書の日本書紀。
	(2)	もんむ 文武が言った、大宝律令名は一番 ふじわらの ふひと たいほうりつりょう いちばん 藤原不比等が大宝律令を編集。	(7)	なに、三世までしか認めない さんぜいつしん 三世一身の法。
	(3)	げんめい わどう 元明天皇が和同開珎 げんめい わどうかいちん ちゅうあづら 元明天皇が和同開珎を鑄造。	(8)	てんぱた 田畠 取られる心配無しさ、こんでえいねん私財法 だいぶつこうりゅう こんでんえいねんしざいほう 東大寺大仏建立・墾田永年私財法。
奈良	(4)	なんとりっぱな平城京造った元明あっぱれよ げんめい へいじょうきょう げんめい 元明天皇が平城京をつくる。	(9)	かんむ 桓武がたてた長岡京、平安京へのなわばしご かんむ ながおか へいあん 桓武天皇が長岡京に都を移すが失敗。
	(5)	こんな歴史書今までないにー おおのやす まろ 太安万侶による最古の歴史書の古事記。		

飛鳥時代

(2…年) 文武天皇の命令で、(10…人名)が大宝律令を編集しました。刑罰についてのきまりを(11)といい、中央の天皇の下に(12…官？省)をおき、地方には(13)、郡には(14)、里には(15)という役人をおいています。このなかで地方の豪族がついた役職が(16…(13)か(14)か(15)で)です。

朝廷は6年ごとに戸籍をつくり、それにもとづいて(17)歳以上の男子に2段(約23a)、女子にはその3分の2の(18)という田を与えました。このしくみを(19…漢字で？法)といいます。

また、田の収穫の3%にあたる稻を納める税を(20…漢字で)といい、地方の役所に納めます。さらに、農民たちは都で10日間働く代わりに布を納める(21…税の種類を漢字で)、地方の特産物を納める(22…税の種類を漢字1字で)の2つも国に納めさせられていました。

そして、1年間も都の守りにつかされる兵役の(23…漢字で)、3年間も九州の守りにつかされる(24…漢字で)の兵役も負担させられていきました。しかも、これらの兵役につくための武器や食料なども自分で用意しなければならなかつたのです。

表は阿波国(徳島県)のある村のこの時代の戸籍から読み取れる人数をあらわしたものです。ここから、女性の数が男性よりもはるかに多いことが読み取れます。それは女の方の(25)が軽いため、男の子が生まれても女の子が生れたと戸籍をいつわったためと思われます。

	20歳以下	21~60歳	60歳以上	合計
男	3人	27人	19人	54人
女	1人	151人	198人	350人

このときの農民の苦しい生活のようすが、(26…人名。ひらがな可)が詠った「貧窮問答歌」にのっています。

かまどには火の気もなく、米をむすこしきにはくもの巣がはり、飯をたくことも忘れている。
こんなくらしなのに、むちをもった(15)が戸口までやって来て、税をよこせとさけんでいる。

この歌は奈良時代の末につくられた日本最古の歌集の(27…漢字で)の中におさめられています。

下はその歌集の中におさめられている(24)の歌です。

からころも すそにとりつき泣く子らを おきてぞきぬや 母なしにして

意味…着物のすそにとりついて泣く子どもたちを置いてきてしまった。子どもたちには、母親もいないのに。

このように農民たちの負担は大きく生活は苦しいものでした。そのため、農民たちの間にある変化がおきます。それは、税の取立てや兵役から逃れるために、口分田をすべて、(28…?や?)の土地に逃げ出す者が出てくるようになったことです。

(3…年) 元明天皇(文武天皇の母)が右の(29…漢字で)を鋳造させています。この貨幣は(30…貨幣名)が見つかるまで、日本最古の貨幣であると思われていました。



奈良時代

(4…年) 元明天皇が奈良市の西に(31…?京)をつくりました。このころの朝廷の支配は東北地方の一部から南西諸島にまでおよんでいます。さらに、都と国司の役所の(32)を結ぶ道路が整備され、行き来のための駅がもうけられています。右の小さなうすい木の荷札は、国へ納める税についてあつたもので(33)といいます。札の口のところに(22)と書いてあります。



どのような種類の(34…漢字で)が、どこから都に納められていたかが分かります。

712 元明天皇の命令で日本最古の歴史書の(35…漢字で)がつくられています。(36…人名。ひらがな可)が記録したといわれています。さらに、713年、元明天皇の命令で各国の産物や地名や伝説などを記録させた(37…漢字で)という地理書もつくられています。そして、720年には舍人親王・(36…人名)らによって本格的な歴史書の(38…漢字で)がつくられています。

(7…年) 朝廷は口分田の不足を補うために、新しく開墾した田や土地は父と子どもとその孫の三世までの期限付きで自分のものとする(39…?の法)を出しています。

730 聖武天皇の皇后の(40…漢字で)皇后が施薬院・悲田院をつくっています。この皇后は(10)の娘で、皇族以外で初めて皇后になった女性です。さらに、741年には聖武天皇が国分寺・国分尼寺を建て、これらの総国分寺として(41…?寺)をつくっています。聖武天皇がこのような寺を建てたのは、当時の仏教には(42…?力)があると考えられており、その力によって国を治めようとしたと思われています。



(7…年) 東大寺大仛建立の詔と新しく開墾した土地や田は永年(永久)に自分のものにしてよいとする(43…?法)が出されます。この法が出されると、経済力のある貴族や寺社や地方の豪族たちは、近くの農民や逃げてきた農民を使って荒れ地や山林を切り開き私有地を増やしていきます。この私有地を(44…漢字で)といい、これが貴族や豪族たちの権力を大きくし、天皇の力を弱めていく原因となります。



左の僧は全国各地で仏の教えを説きながら橋や道路をつくり、人々に慕われた(45…人物名)です。この人物は(46…朝鮮からわってきただけ)の子孫です。弟子たちと各地を巡って、大仏づくりに協力しています。この僧が各地を巡って仏の教えを説いた背景には、このころの仏教が僧が(47…?の人々)に教えを広めることを禁じていたことがあります。

右は大仏づくりにかかった資材や労働力を表したものです。大仏を金でおおうために、金を溶かして大仏にぬり、そのあと蒸発させて金だけを残すために水銀が使われています。しかし、水銀が原因で(48…公害病名)のような病気が発生したと考えられます。

資材	銅 499t 錫 8.5t 金 0.4t 水銀 2.5t 炭 8022石
----	--

766年に称徳天皇の信任の厚かった道鏡(法王)が、天皇の位につこうとして失敗しています。このできごとは、天皇がのちに都を京都に移すこととながっています。このことから、このころの仏教が朝廷に保護されて栄えたため、寺院の勢力が強くなり、僧が(49…漢字2字)に口を出すようになったと考えられます。

労力	建築関係 のべ166万5071人 鋳造関係 のべ51万4902人
寄付者	材木 5万1590人 金属 37万2075人

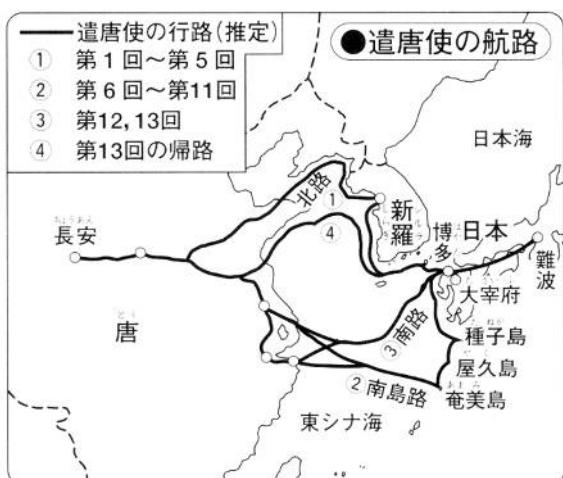
(9…年) 桓武天皇が京都府長岡に都を移すが失敗しています。



遣唐使は、894年に廃止されるまでの約260年間で十数回も送られています。

(50…数字)年に第1回の遣唐使として送られたのが第5回遣隋使も務めた(51…人名)です。そして、下の和歌は、帰国の船が難破して日本に帰れず、唐の皇帝に一生仕えた(52…人名)がふるさとをしのんで唐で詠んだものです。

| あまのはら 天の原 ふりさけみれば 春日なる みかさ 三笠の山に いでし月かも |



遣唐使の航路の地図をみると、①から②のように途中から遣唐使船の航路が変化していることが分かります。その理由は、(53…国名)との関係が悪化したためです。

また、②や③は台風の被害を受けやすく危険をともなう航路であるにもかかわらず、その台風の季節に出航しています。それは、このころの船はおもに風の力で進むため、この季節の(54…?の?)を利用することができたからです。

聖武天皇のころに最も栄えた文化を(55…漢字で?文化)といいます。この文化は唐の文化の影響や仏教の影響が強い貴族中心の文化です。東大寺の中にある右の(56…建物名)には、聖武天皇の日用品など1万点以上の遺品が収められています。この建物はこのころのヨーロッパと中国を結ぶ貿易路にちなんで(57)の終着駅ともよばれています。三角柱の木材を組んで建物をつくる(58…漢字3字で)とよばれる独特の建築方法で建てられています。



右は聖武天皇の招きで唐から渡ってきた(59…僧名)で、
その右の建物は天皇の勅命でこの僧のために建てた(60…
?寺)です。



語群から女性の天皇をすべて選び記号で答えなさい。…(61)

ア推古天皇 イ天智天皇 ウ天武天皇 エ持統天皇 オ文武天皇 カ聖武天皇 キ元明天皇 ク称徳天皇

○東大寺大仏建立の詔が出た743年には、土地についての大きな変化をもたらす歴史的な法が出されています。その法の名とその内容を説明し、それが今後の歴史におよぼす影響を答えなさい。

法の名…(記述1) 法の内容…(記述2) およぼす影響…(記述3)